

## 【学会見聞録】

# オンライン国際学会に参加して

福井 浩二

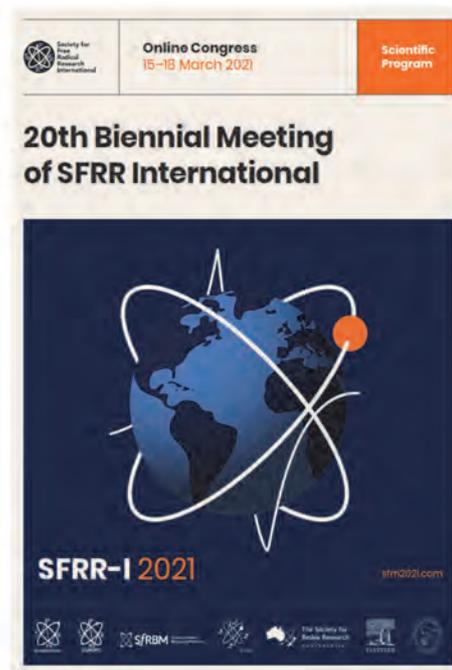
芝浦工業大学 システム理工学部 生命科学科

2021年3月15日から18日まで20th Biennial Meeting of Society for Free Radical Research Internationalに参加した。本学会は酸化ストレスに関する学会の世界大会で、2年に1度開催されている。本来であれば昨年に台湾で開催予定であったが、コロナ禍のために1年延期でオンライン開催となった。オンライン開催となったことで運営会社がスペインの会社となり、学会の運営もヨーロッパの下部組織学会となったために、ヨーロッパタイムでの学会開催となり、自分の発表時間も深夜となった。また、学会では自分はポスター発表であったが、オンライン開催となったことで全員が5分程度口頭発表をする形になった。形式はセッションごとにZOOMのブレイクアウトルームのように発表者全員が顔出しで参加し、発表後に座長が次々に質問するという形であった。

本学会の会員の皆様も同じだと思うが、コロナ禍によりオンライン学会の波は急速に訪れた。今回の学会においても研究者がリアルタイムで世界中から発表を行っていた。今まででは信じられないことである。今回の学会も1年延期後の開催形式が対面のみであれば大学の卒業式と日にちが重複していたため、きっと自身は参加できなかっただろう。また、先日開催された第44回の日本基礎老化学会はハイブリッドで開催された。個人的にはハイブリッドはとても良いシステムであると感じている。なぜなら多忙で著名な先生にもオンラインであれば学会に参加し、講演していただけたと思うからである。

学会ではBarry Halliwell先生やHelmut Sies先生といった大御所の発表を拝聴することもできた。また、日本からはKeap1-Nrf2研究で著名な東北大学の東北メディカルバンク機構長の山本雅之先生がLester Packer

Awardを受賞し、その記念講演を拝聴することができた。また、Elsevier社の「How to write great papers and get them published」といったセミナーもあり思考を凝らした学会であった。酸化ストレスは老化や神経変性疾患とも関連が非常に深いことは良く知られている。今後も参加を続け、自身の老化研究の発展にも繋げたいと思った。(しかし、本音は海外の現地に赴き学会に参加したいと思っています。)



連絡先：福井 浩二  
〒337-8570  
埼玉県さいたま市見沼区深作 307  
TEL：048-720-6033  
FAX：048-720-6011  
E-mail：koji@shibaura-it.ac.jp